

アジアを読む文芸誌 『オフショア』 各号好評販売中

「やすい」や「おいしい」ではない、一步踏み込んだアジア。

『オフショア』 第3号

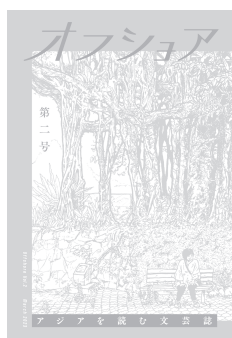
本体価格 1,500 円 + 税 四六判、並製、176 ページ、ISBN 978-4-9912649-3-1



- 武田カインインタビュー「分断を越えるための演出術——俳優と民俗芸能の経験から」
- 金悠進「芸術とカ ジョグジャカルタの知」
- 友田とん「私は如何にし心配するのを止めてマレーシアの生活を楽しむようになったか」
- 和田敬 連載論考「台湾における市民による地下メディア実践と民主化との関係——1990年代の台湾の地下ラジオ運動を軸として」
- 檀上遼 聞き書き「営業のさちよさん」
- 齊藤聡「ブンムルと追悼——演奏を通じた加害の歴史の語りなおし」
- 長嶺亮子「わたしと、中国の幾つかのこと」

『オフショア』 第2号

本体価格 1,700 円 + 税 四六判、並製、192 ページ、ISBN 978-4-9912649-2-4



- 後藤哲也インタビュー「グローバル時代における韓国・東アジアのグラフィックデザイン」
- 依田那美紀「すれ違いながら、手をつなぐ「シルクロード・サンドストーム」をめぐる女同士の関係」
- 檀上遼 聞き書き「火鍋屋の大門さん」
- 昔南京にいた女「どうして私はチベットのお寺で泣いてしまったんですか」
- 顔峻 (訳：山本佳奈子)「時間が龐麦郎への答えである」(解説「音楽は農民工・龐麦郎を救えるか」)
- 渡邊順祐「香港情景——子育てする移民：元駐在員の香港生活記」
- 和田敬 連載論考「台湾における市民による地下メディア実践と民主化との関係——1990年代の台湾の地下ラジオ運動を軸として」
- 石田みどり「マオイストの村、そこで暮らす父」

『オフショア』 第1号

本体価格 1,600 円 + 税 四六判、並製、176 ページ、ISBN 978-4-9912649-1-7

重版しました



- dj sniff インタビュー「『平行的玉音軌』ができるまで リサーチと思考、作曲の過程をトレースする」
- 得能洋平「西成、福清、小白兔」
- 太田明日香「40の目」「わたしはあなたの名前を呼べない」
- 和田敬 連載論考「台湾における市民による地下メディア実践と民主化との関係——1990年代の台湾の地下ラジオ運動を軸として」
- 宮里千里「BALI～八重山～奄美 アッチャーアッチャー」
- 紅坂紫「シルクロード・サンドストーム」
- 檀上遼 聞き書き「工場の李さん」
- 鈴木並木「理由のないスープ」

版元名 オフショア  
TEL 080-1987-6230  
メール info.offshoremcc@gmail.com  
担当 山本佳奈子

直取引  
買切 6 掛  
(1冊より納品)  
委託ご希望の書店様、  
条件詳細は QR コードへ

